

2025年歴史教育者協議会 全国大会 8月2日～3日

第76回 東京大会

大会テーマ

戦後80年の歴史に学び、平和をきりひらく



会場 明治大学 和泉キャンパス第一校舎(オンライン参加可)

記念講演 **戦後80年 戦争の記憶の継承から平和の創造へ**

講師 **山田 朗** (歴史教育者協議会委員長・明治大学教授)



今世紀に入り、政府は軍拡路線を推進し、負の歴史を観ない歴史修正主義の傾向も強まっています。戦争体験が直接伝えられる最後の時期であると同時に、体験者の証言などを「オーラルヒストリー」として伝えていく時代になっています。戦後80年という節目の年に、戦争と植民地・占領地支配の真実をいかに伝え、日本人の歴史認識を深めていくかを話します。

1956年 大阪府豊中市生まれ。68歳
1979年 愛知教育大学卒業
東京都立大学大学院、都立大学助手を経て
1994年より明治大学勤務
現在 明治大学文学部教授、平和教育登戸研究所資料館長
=著作(主な単著)=
『大元帥・昭和天皇』(ちくま学芸文庫) 『軍備拡張の近代史』(吉川弘文館) 『日本は過去とどう向き合ってきたか』(高文研) 『兵士たちの戦場』(岩波現代文庫) 『昭和天皇の戦争』(岩波現代文庫) 『帝銀事件と日本の秘密戦』(新日本出版社) 『昭和天皇の戦争認識』(新日本出版社)

■大会日程

※ 8月1日(金)12:30～15:30 社員総会・会員集会

	9 30	10 30	11 30	12 30	13 30	14 30	15 30	16 30	17 30	18 30	19 30	20
8月2日(土)		全体会/記念講演				分科会 I				地域に学ぶつどい		
8月3日(日)	分科会 II				分科会 III		閉会集会					
8月4日(月)	現地見学(A・B・C)コース											

※ 富士国際旅行社とのタイアップツアーもあります。

昨年に引き続き、今年大会も常任委員会を中心として、関東ブロックの協力のもとで東京大会を開催します。今年の夏も暑くなりそうとの予報がありますが、東京に集まって学びあいましょう。



■大会参加費

・事前申込みは Peatix で 6 月 2 日から受付します。

会員/教員 5,500 円(当日申込は 6,000 円)

学生・U25会員・市民 1,500円(当日申込は2,000円)

高校生以下無料

* 保育あります。(1日 5,000 円)

* 教員退職者は、会員/教員参加費で申し込んでください。

分科会（2日午後、3日午前・午後）

第1分科会 地域の掘りおこし	第2分科会 日本前近代	第3分科会 日本近現代 ★
第4分科会 世界 ★	第5分科会 憲法と現代の社会	第6分科会 思想・文化・文化活動
第7分科会 現代の課題と教育	第8分科会 平和教育	第9分科会 幼年・小学校低学年
第10分科会 小学校3・4年	第11分科会 小学校5年	第12分科会 小学校6年
第13分科会 地域の中の子どもたち	第14分科会 中学校	第15分科会 高校 ★
第16分科会 大学	第17分科会 障がい児教育	第18分科会(父母市民) 今年はお休み
第19分科会 社会科の学力と教育課程	第20分科会 授業方法	第1・第5分科会は対面のみで開催

※★印の分科会共催で、特設「歴史総合」分散会を2日午後を実施します。

※第1・第5分科会は対面のみで開催します。

※分科会別レポート一覧は、歴教協のHPおよび『歴史地理教育』2025年6月号に掲載します。

「地域に学ぶつどい」大会初日8月2日夜

テーマ	
山梨平和ミュージアムの開設と18年間の取り組み	浅川 保(山梨歴教協)
日中韓3国共同の教材づくり経緯と今後の課題	大日方純夫(東京歴教協)
歴史がつまったこの街を、ともに歩く! ~横浜・神奈川から考える~	小川輝光(神奈川歴教協)
神奈川の戦争遺跡から、捕虜虐待と民間人抑留の実態を追究する	福永徳善(神奈川歴教協)
愼蒼宇さんと学ぶ102年目の関東大震災・朝鮮人虐殺	愼 蒼宇(法政大学)
観点別評価はどこに問題があるか 学習指導要領の改訂と教科書のゆくえ	佐貫 浩(法政大学) 糀谷 陽子(教科書ネット)
2024年12月尹大統領戒厳令発令と学校現場での取り組み	ハン・ユラ(忠賢中学校)
日中授業交流	南京市の金陵高校または第一高校の教員(予定)

「現地見学」(各県独自企画)8月4日

A 東京駅丸の内界隈の歴史散歩(東京歴教協) 半日	東京駅丸の内南口9:20集合
B 英連邦軍の捕虜たち1700人はどこで、どのように死んだのだろうか?(神奈川歴教協) 半日	JR保土ヶ谷駅9:15改札集合
C 西崎雅夫さんと学ぶ102年目の関東大震災・朝鮮人虐殺(埼玉歴教協) 1日	東大島駅大島口9:00集合

(株)富士国際旅行社とのタイアップツアー

山梨コース	山梨の戦争と平和を訪ねる(8月4日)
千葉コース	館山まるごと博物館~戦跡と東アジア交流を学ぶ(8月4日)
福島コース	~東日本大震災から14年~福島の現在を知る旅(8月5日~6日)



版画作品:たけがみたえ(和光大非常勤講師)

大会の趣旨に賛同し特別に2作品を提供していただきました。

代表作品絵本『みたらみられた』『マンボウひまな日』

たけがみさんから歴教協大会へのメッセージ

「見て、触れて、感じる体験は何よりの学びと力になると思います！」